



渋川学区のシンボルマークとマスコットキャラクター “しぶはなちゃん”

編集発行 渋川学区まちづくり協議会

(事務局：草津市立渋川まちづくりセンター内)

☎525-0025 草津市西渋川二丁目9番38号

☎077-569-0350 FAX 077-566-5143

メールアドレス shibukawa@machikyuu.jp

ウェブサイト <http://www.machikyuu.jp/shibukawa/>



渋川学区 (2024年11月30日現在)

人口 9,589人

男性 4,806人 女性 4,783人

世帯数 4,587世帯

まちづくり協議会より

渋川学区の将来像 ～笑顔・ふれあい・思いやりのまち・渋川～

新春のお慶びを申し上げます



皆々さまにおかれましては、ご家族お揃いで健やかに新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

日ごろは、当協議会の活動にご理解ご協力いただき厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は7月に日本銀行より20年ぶりに新紙幣の発行が始まり、日本の印刷局の素晴らしい偽造防止技術「3Dホログラム」などを見るため、金融機関に走った人も多かったと思います。また、9月には米大リーグ大谷翔平選手の活躍により日本中がおおいに沸きました。反面、1月には石川県能登地方を震源とする震度7の地震が起こり、大きな被害がでました。道路が隆起し復興がなかなか進まず、渋川学区の皆さんも、改めて災害に備える必要があると強く感じられたことと思います。

このような中、渋川学区では昨年12月7日(土)に、市の危機管理課の職員を講師に招いて自治連合会主催で防災研修を実施し、マンホールトイレなどについて学びました。また、秋には町内会長はじめ多くの役員や各種団体等の皆さんのご協力により渋川学区大運動会やふれあいまつりを開催することができ、家族連れなど多くの方々と賑わいました。

本年も住みよいまちづくりの実現に向けてさまざまな事業に取り組んでまいりますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

皆さまが健やかで心豊かに過ごせますよう、また実り多い年になりますよう心からご祈念申しあげまして年頭のごあいさつといたします。

渋川学区まちづくり協議会 会長 若月義信

美しい紅葉の中 元気に ノルディック・ウォーク!!



《健康福祉部会》

昨年11月29日(金)に、健康福祉部会主催で「日吉大社でノルディック・ウォーク」を開催し、参加者のほかまちづくりサポーター、部会員など合わせて44人で4.5kmほど歩きました。

まず、ポールを使って準備運動をし、その後ポールの使い方について講師の高野元男さんに教えていただきました。両手にポールを持って歩くことで全身運動になり効果的に運動することができ、高齢の人でも前かがみにならずに姿勢よく歩けます。西川部会長を先頭に日吉馬場を下って有名な蕎麦屋の前を通り過ぎ、比叡山を表す山型のめずらしい鳥居をくぐり抜けていよいよ日吉大社の中へ入ると、赤や黄色に色づいたイロハモミジなどの美しい景色が広がっていて、参加者からは感嘆の声が上がっていました。西本宮や東本宮だけでなく、樹齢300年の大きなご神木や立派な石橋、穴太衆積みの石垣、かつて山王祭で使われていたお神輿などの横を通り、近江の歴史や豊かな自然に触れながら参加者同士で交流を深めつつノルディック・ウォークを体験できる良い機会となりました。

参加者からは、「人生初のノルディック・ウォーク！すごく楽しめました」「初めて参加しました。紅葉も見られて皆さんと一緒に歩いてうれしかったです」「非常に気持ちのよいウォーキングでした。世話役さんありがとうございました」などの声が寄せられました。

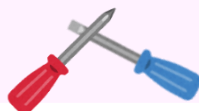
散在性ごみ一斉清掃で美しく



昨年11月24日(日)に、不法投棄されたごみなどを各町内会で集め、渋川小学校にて収集し業者に回収してもらいました。9時から11時まで、学区内の散在性ごみが次々と渋川小学校に運ばれてきて、分別された種類ごとに収集業者のトラックで搬出されました。当日は、散在性ごみの一斉清掃と同時に町内の清掃を実施されたところも多くあり、おかげさまで気持ちの良い新年を迎えることができたことと思います。参加された町内会長をはじめ地域の皆さん、寒い中ありがとうございました。《地域安全コミュニティ部会》

みんなで電子機器を分解してみたよ！

昨年12月7日(土)に、ふれあい事業「ぶんかいまつり」を開催しました。立命館大学びわこ・くさつキャンパス(BKC)に出向いて、学生団体 potential の皆さんを講師にお迎えし総勢58名が参加しました。「ぶんかいまつり」は、小中学生を対象とした廃材分解イベントです！5人組×5グループに分け、ひとつの電子廃材を「どれだけ細かく分解できるか」を競い合いました。「スタート！」の掛け声とともに、小さな手でパソコンを細かく分解し始め、最初はぎこちない手つきでしたが、徐々に工具を使いこなし、互いに協力し合いながら分解を進めていきました。イベントのクライマックスは、審査と表彰式です！最も細かく、かつ正確に分解できたグループ(ぶんかい賞)また、最も仲良く分解作業ができたグループ(なかよし賞)にお菓子が贈呈されました。子どもたちの喜ぶ顔がとても印象的でした。子どもたちに環境についての説明もあり、分解した廃材がどのようにリサイクルされるのか、環境問題への意識を高めることができました。電子機器を分解してみて、実はリサイクルできる部品が多く含まれていることを学ぶ良い機会となりました。《子ども育成部会》



ステキな寄せ植えが完成！

昨年12月6日(金)に、健康福祉部会主催で「お正月の寄せ植え教室」を開催しました。22人の参加者が講師の上藪みち江さんに葉ぼたんやアリッサム、エレモフィラなど8種類の苗の植え方や育て方を教わりました。シクラメンは深く植えない方がよいなど講師のアドバイスを聞きながら植えていき、途中作業が困難な参加者にはとなりの人や部会員、まちサポメンバーが積極的に手伝いながら、概ね1時間程度で完成させることができました。各自で苗の配置を考えたり、土に触れたりしてリフレッシュできたと思います。お正月を過ぎても、ますます苗が大きく育っていく様子を楽しみながら過ごしていただければと思います。

参加者からは「とても楽しく教室に参加出来ました。愛着がわいた寄せ植えを大切に育てます」「すごくたくさんの苗の種類がありとてもお得な寄せ植え教室でした」などのご意見が寄せられました。《健康福祉部会》



設置されたマンホールトイレについて学ぶ

12月7日(土)に、自治連合会主催で渋川小学校にて防災研修を実施しました。草津市危機管理課から講師をお招きして、今年度渋川小学校駐車場に設置されたマンホールトイレの使い方や段ボールベッドの組み立て方、備蓄倉庫内の保管備品(救助機材、避難所運営資材)についての説明を受けました。災害時に自分たちで避難所運営をしなければならない状況になった場合に備えて、各町内会長らは対応できるよう真剣に聞き入っていました。《自治連合会》



「こんにちは、民生委員です！ お元気ですか？」



昨年12月に渋川学区民生委員児童委員協議会の皆さんで、学区内の一人暮らしの高齢者(70歳以上)のお宅を友愛訪問されました。渋川学区では現在、18人の方々が民生委員・児童委員、主任児童委員として活躍中です。一人暮らしの高齢者や高齢者だけの世帯など年末だけでなく普段から見守りが必要な家庭を訪問したり、施策につなげたりして高齢者福祉の充実のために尽力されています。

《渋川学区民生委員児童委員協議会・健康福祉部会》



おやこ寄せ植え教室を開催するよ！

2月15日(土) 13:30～

ところ：渋川まちづくりセンター 大会議室

内容：誰でも簡単に取り組める寄せ植え作り体験
(大人用と子ども用を、ひとつずつ作ります)

対象：渋川学区在住の親子

(子どもは、5歳児から小学校6年生までが対象)

定員：先着20組

持ち物：エプロン、はさみ、持ち帰り用ビニール袋(2枚)

詳しくは、1月15日号の広報くさつと同時に全戸配付した募集ちらしをご覧の上、お申し込みください。

《子ども育成部会》



←写真はイメージです。
花の数や種類は変わる場合があります。

しゅはなちゃん広場(絵本コーナー)

子ども育成部会では、概ね0～3歳までの乳幼児と保護者が利用できる絵本のコーナーを一昨年度から渋川まちづくりセンターエントランスホールに設けています。乳幼児対象の絵本を数多く取り揃えて設置しています。お孫さんへの読み聞かせや保護者同士の友だちづくりの場として、ぜひご利用ください。なお、利用にあたっては使った絵本は必ず元の場所に戻していただくなど、誰もが気持ちよく使えるようルールを守って大切に扱ってください。また、設置している絵本の貸し出しは行っていません。

《子ども育成部会》



「新春お楽しみ会」に申し込んだ人は 忘れずにお越しくださいね！

1月18日(土) 14時～



事前に申し込みをされた人は、14時までに渋川まちづくりセンターの大会議室にいらしてください。懐かしいお正月遊びをしたり、滋賀県よさこいチーム近江笑人の皆さんの素晴らしい演舞を見たりして、新春をお祝いしましょう。《健康福祉部会》



健康福祉部会では、平成29年度に草津市の「健康のまちモデル事業補助金」を活用して、渋川まちづくりセンターのエントランスホールに「タニタ体組成計」を設置しました。体重や体脂肪率以外に、筋肉量や体水分量、推定骨量、基礎代謝量などが測れます。一か月あたり、概ね50人の人が利用されています。体組成計で測定した数値は記録紙で出力されます。記録紙を貼って保管できるノートや数値についての説明書も設置していますので、ぜひご利用いただき皆さんの健康管理にお役立てください。《健康福祉部会》

“炊き出し訓練”を実施し 無料提供します

2月7日(金) 12時～

ところ：渋川まちづくりセンター調理室・和室

内容：炊き込みご飯、豚汁 先着100人分

2月7日(金)に、赤十字奉仕団草津第二分団で「災害支援炊き出し訓練」を実施します。当日は、渋川まちづくりセンターの調理室を借りて、炊き込みご飯と豚汁を100人分調理する予定です。調理した分は、先着100人の渋川学区の皆さんに無料で提供しますので、ぜひお立ち寄りください。なお、今回食物アレルギー対応はしていませんのでご了承ください。

《赤十字奉仕団草津第二分団》

*各事業は、諸事情によって延期や中止、または内容が変更になる場合があります。予めご了承ください。



渋川やすらぎ学級で 絵手紙にチャレンジ！

昨年12月11日(水)に、渋川やすらぎ学級第6回講座「絵手紙講座～年賀状をつくろう～」を開催しました。

日本絵手紙協会公認講師住友日奈子さんをお招きし、39人が受講しました。まず、筆の持ち方・姿勢、横・縦・渦巻きの基本の線の練習について分かりやすく教えていただきました。その後、墨や胡粉などの顔彩を使って今年の干支などお正月を題材に画仙紙に描く体験をしました。最後に名前や落款を押すことで作品がぐっと引き締まります。受講生全員、それぞれ素晴らしい作品ができあがり、講師から作品の講評やアドバイスをいただきました。絵手紙は初めてという人も経験してみる良い機会となりました。



市制施行70周年功労者表彰

草津市では市制施行70周年を迎え、昨年10月12日に記念式典を行いました。渋川学区にお住まいの方で市制施行70周年記念功労者の表彰を受けられた皆さんを紹介します。地域振興や福祉の向上にご尽力いただきありがとうございます。ますますのご活躍をお祈りいたします。

○自治行政

「まちづくり協議会会長として寄与」

中村繁樹さん(渋川二丁目)

「消防団員として寄与」

北川 稔さん(渋川一丁目)

松田康裕さん(渋川一丁目)



○社会公共

「社会福祉の向上に寄与」

香月 明さん(西渋川一丁目)

津田正慎さん(渋川一丁目)

夏原かず子さん(渋川一丁目)



《渋川福祉センター大掃除のお礼》

昨年12月14日(土)に、当協議会の役員や各種団体の皆さん、自主教室団体の皆さんの協力を得て渋川福祉センターの年末大掃除を実施しました。おかげさまで、センターの駐車場や生垣、施設内も大変きれいになりました。

また、花壇には葉ボタンを植えました。お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。



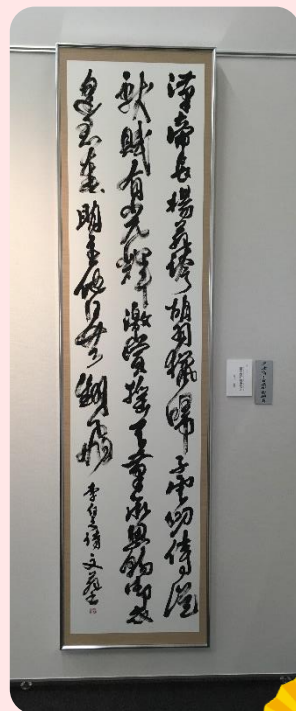
市美術展覧会 札本倫子さん(中町二)と西川文さん(中出五)が受賞！



札本さんの作品 洋画

「『よし』への思い」

昨年11月17日～23日に市美術展覧会が開催され278点の作品が展示されました。渋川学区の人も出展され、渋川中町第二町内会の札本倫子さんが洋画部門で見事「特選」を受賞されました！これで2度目の特選受賞となります。また、中出第五町内会の西川文さんは、昨年の「市展賞」に引き続き今年度は書部門で「特選(草津商工会議所会頭賞)」を受賞されました。お二人とも、受賞おめでとうございます！札本さんは、普段ロクハ荘で仲間とともに絵の練習をされていて、渋川東会館では地域サロンの運営も積極的に携わっておられ中町第二町内会の福祉の向上にも寄与されています。西川さんは、渋川やすらぎ学級の書道グループで若松さんや倉田さんなど8人の受講生に指導していただいていた、文化の向上に寄与されています。お二人のますますのご活躍をお祈り申し上げます。



西川さんの作品 書「温泉侍従帰蓬故人」